



令和元年度後期 (スタートプラスプログラム)

START+プログラム

教養教育科目「海外フィールドスタディ・アドバンスト」(2単位)

START+プログラムは、STARTプログラムのステップアップ版として、より学生の自立的な学習を重視した授業を行います。

Study Tour Abroad for Realization and Transformation Plus

対象：学生番号がB18で始まる学部2年次生及び学生番号がB17で始まる学部3年次生

★スペイン：学生番号がB19で始まる学部1年次生も応募可（STARTプログラムとの併願不可）

※所属学部、過去の海外渡航経験及び1年次でのSTARTプログラム参加経験を問わない

定員：各回10～24名

渡航期間：学年末休業中の約1～2週間

オンライン申請期限：

10/31 (木) 23:59【厳守】

参加費、プログラム内容は別表のとおり

参加者募集説明会

10月17日(木) 12:05-12:35

【東広島】総合科学部 L102教室

【東千田】A棟402講義室

+++ スケジュール +++

2～3年次生は、1年次5月の全学TOEICからのスコアの伸び（何点アップしたか）が審査基準のひとつとなります
2019年5月の全学TOEICのスコア、または
1年次5月より後に受験したTOEICスコアを提出してください

4月上旬	・5/18,19 TOEIC無料受験の申込み
10月17日～10月31日 11月上旬～11月下旬	・後期(春季)参加学生募集 ・書類・面接審査
11月下旬～出発まで	・オリエンテーション、事前講義、 グループ学習、語学学習など
2月中旬～3月	・後期(春季)海外研修実施
3月～4月上旬	・後期(春季)事後研修、語学学習
5月	・派遣後TOEICテスト受験

主な研修内容

事前研修	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・TOEICスキルアップクラス、外国語教育研究センターが提供する英語研修プログラム等による英語学習 ・各自での渡航国に関する事前学習
現地研修	<ul style="list-style-type: none"> ・現地教員による集中語学コース受講（レベルによるクラス分けあり） ・現地大学の教員による授業 ・現地大学の学生と交流・ディスカッション ・大学周辺地域の見学、地域交流 など
事後研修	<ul style="list-style-type: none"> ・海外研修における学習体験の振り返り・課題発表 ・事後レポートの提出 ・TOEICスキルアップクラス、外国語教育研究センターが提供する英語研修プログラム等による英語学習 ・TOEICテスト受験

* シラバスはMyもみじからアクセスしてください。ただし、最新の情報は10月上旬に公開予定の募集要項でご確認ください。

* 参加者の決定は、もみじの履修登録ではなく上記のスケジュールで行います。

* 詳しくは もみじTop→学びのサポート→留学→START+プログラムのページをご覧ください

広島大学基金及び広島大学の支援を受けています

広島大学は、学生の海外留学を積極的に応援します。

STARTプログラムは、留学費用の大部分を広島大学基金及び広島大学から補助することで学生の経済的負担を減らし、より多くの学生が留学に挑戦する可能性を広げます。

令和元年度後期START+プログラム一覧

※令和元年9月現在の予定です。プログラム内容は予告なく変更する可能性があります。

プログラム名/ 研修先大学	渡航期間/定員/ 参加費（*注）	主な研修内容（予定）
<p>第8回START+プログラム</p> <p>カンボジアで学び実践する国際教育協力（2）：学生企画プロジェクト「カンボジアにおけるインクルーシブ教育モデル学校の設定」に向けた現地調査</p> <p>広島大学—カンボジア王国教育、青年、スポーツ省連携センター 他（カンボジア）</p>	<p>2月18日（火）～3月4日（水）（15泊16日）</p> <p>定員：10人（2・3年生対象）</p> <p>参加費：6万円</p>	<p>昨年度のSTART+カンボジアでは、参加した学生たちが現地の教育等について実地調査を行い、「カンボジアにおけるインクルーシブ教育モデル学校の設定」についてプロジェクトを行いたいという構想を立案しました。その柱は、特別支援教育、健康教育、キャリア教育、ICTを活用した教育情報の提供の4つでした。本年度は、これを引き継ぎ、新しいアイデアも加えながら、「インクルーシブ教育」に焦点化した現地調査を行い、モデル校選定のための実態把握を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆カンボジアの教育関係諸機関を自分たちで調査する。 <ul style="list-style-type: none"> ・教育青年スポーツ省特別教育局 ・国立特別教育研究所（元国際NGO Krousar Thmey）、同特別学校 ・現地教員養成校附属学校、公立小学校学校、周辺コミュニティ 等 ◆カンボジアの教育や国際教育協力で活躍する人たちから学ぶ。 <ul style="list-style-type: none"> ・王立プノンベン大学 ・プノンベン教員養成大学（4年制） ・JICAカンボジア事務所 ◆カンボジアの学生たちとともにプロジェクトを構想する。 <ul style="list-style-type: none"> ・現地学生（王立プノンベン大学、プノンベン教員養成大学）との交流・協働 ◆その他 <ul style="list-style-type: none"> ・シムリアップでの歴史文化研修（世界遺産アンコールワット等の史跡訪問） ・プノンベンでの平和学習（トゥール・スレン虐殺犯罪博物館訪問） <p>※一部「PEACE学生交流プログラム カンボジア・スタディツアー」との合同実施</p>  <p>現地の学校で実地調査をし、自分たちでプロジェクトを立ち上げる実践的なプログラムです。国際協力やIDECへの進学に興味がある人にもおすすめ！</p>
<p>第9回START+プログラム</p> <p>欧州統合と自治・スペイン/カタロニアの政治・文化・芸術</p> <p>ロビーラ・イ・ビルジリ大学（スペイン）</p>	<p>3月6日（金）～3月21日（土）（15泊16日）</p> <p>（1・2・3年生対象）</p> <p>定員：24人</p> <p>参加費：15万円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆URV教員による授業 <ul style="list-style-type: none"> ・スペイン語（レベルにより2クラス）※未履修者も学習意欲があれば参加可 ・カタロニア・スペインに関する授業（英語） <ul style="list-style-type: none"> 文化（モダニズム（ガウディ）・ユネスコ無形文化遺産としての地中海料理）・宗教と現在の生活、歴史（近代+カタロニアとスペイン）、ツーリズム（世界遺産とツーリズム）、ローマ帝国とCivil Engineering等4-5のトピック ◆ワークショップ（毎日）スペイン人学生と授業内容・スペイン語レッスンについて（日本人学生4-5名に対しスペイン人学生1名） ◆スペイン内戦跡地での平和研修 ◆レウスでの研修（モダニズム建築） ◆バルセロナでのグループ研修 ◆全期間ホームステイ <p>ホストファミリーや現地学生との会話、街中の自由散策などで授業で学んだスペイン語をたくさん使う機会があります！</p>  <p>スペインの政治や歴史、文化については英語で学ぶので、英語力も同時にアップ！スペインでしか見ることで見えない建築を数多く見ることもできます</p> 

（*注）参加費には国内交通費を含みません。参加費のほかに、自己負担費用として、海外旅行保険料、パスポート申請費、日本国内交通費、現地交通費、お小遣い（食費含む）などがかかります